科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	近代日本社会と人権 (Modern Japanese society and human rights)		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	日本外交と人権		
担当者名 (Instructor)	猿田　佐世(SARUTA SAYO)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)		言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)	2011 年度以前 1 年次入学者対象科目 総合A（立教科目・人権）		

授業の目標(Course Objectives)

日本外交の中で生じてきた人権問題や、日本外交が解決しようとしてきた人権問題など、「外交」が実際に生活する人々の「人権」にどのように関係してきたのかを学び、社会の一員として自分自身が各問題にいかに関わっていけるのか考える。

Students will learn about how "diplomacy" actually relates to the "human rights" of people living their daily lives, such as human rights issues that have arisen in Japanese diplomacy, and human rights issues that Japanese diplomacy has been trying to solve and will think about how they can be involved in each issue as members of society.

授業の内容(Course Contents)

日本外交のために生じてきた人権問題、あるいは、日本外交が解決をしようとしてきた人権問題などを広く概観する。各問題やそれぞれの当事者の状況・立場を理解した上で、なぜその問題が生じたか、これまでに各国政府や国際機関、市民社会等が解決のためにどのような努力を払ってきたのか、今後どのような解決方法がとられうるのか等について検討する。

The course will provide a broad overview of human rights issues that have arisen in Japanese diplomacy and human rights issues that Japanese diplomacy has been trying to solve. After understanding the issues and the situation and position of each party, we will examine why did the issues arise; what efforts have been made by governments, international organizations, and civil society, etc. to date; and what kind of solutions can be considered in the future.

授業計画(Course Schedule)

1. 日本外交と人権　総論
2. 沖縄（1）：歴史・基地の現状
3. 沖縄（2）：地位協定
4. 沖縄（3）：沖縄と外交
5. 日韓関係（1）
6. 日韓関係（2）・日中関係（1）
7. 日中関係（2）
8. 在日外国人
9. 難民
10. 開発援助
11. 国際人権システム（1）・男女平等問題を題材に
12. 国際人権システム（2）
13. マルチトラック外交（NGO・民間外交）
14. まとめ

授業時間外（予習・復習等）の学習(Study Required Outside of Class)

授業時間外の学習に関する指示は、必要に応じて別途指示する。 現在起きている出来事に注目しながら授業を進めるので、指定するものも含め、授業に関連する新聞記事などを読んでくることが期待される。

成績評価方法・基準(Evaluation)

筆記試験(Written Exam)(60%)/リアクションペーパーの提出(30%)/講義への積極性(10%)

テキスト(Textbooks)

1. 猿田佐世、2016、『新しい日米外交を切り拓く』、集英社 (ISBN:4420310766)

参考文献(Readings)

1. 島袋純 ,阿部浩己、2015、『沖縄が問う日本の安全保障』、岩波書店 (ISBN:9784000287548)
2. 芹田健太郎ほか、2017、『ブリッジブック国際人権法』（第2版）、信山社 (ISBN:4797223588)
3. 大田啓子、2020、『これからの男の子たちへ』、大月書店 (ISBN:4272350471)

その他（HP 等）（Others(e.g.HP)）

注意事項（Notice）

本科目は、担当教員の実務経験、または実務に従事するゲスト・スピーカーの招聘講義等を活かした授業である。